

編集後記

コロナ禍で制限されていたスポーツ活動も、感染予防対策を講じたうえで徐々に通常の姿に戻りつつあります。折しも、スポーツの秋、雲ひとつない晴天の週末である本日は、全国各地で社会人や学生、また、一般スポーツ愛好家によるさまざまなスポーツイベントが開催されています。勤務先から程近い国立競技場ではラグビーの日本代表 vs. ニュージーランド代表の試合が行われています。また、神宮球場では、日中は大学野球秋季リーグ戦、夕方からはプロ野球日本シリーズが行われます。

スポーツの種目やレベル・熟練度にかかわらず、また、勝ち負けに関係なく、アスリート同士の真剣勝負は観ている者の心を熱くします。アスリートの姿に触発され、私もつついランニングやトレーニングを始めてしまいます。

アスリートが診察室を訪れるのは、残念ながら彼らの身体に何かの傷害が生じたときです。先日、肘内側側副韌帯損傷で全力投球が不能となった大学4年生の野球部投手が受診しました。高校時代から投球時の肘内側部痛がありましたが、大学に入り練習量、試合数が増えて症状が増悪したようです。それでも直近2、3年間は無理をして投げ続けてきましたが、学生生活最後の公式戦を前にいよいよ限界が来てしまったようです。もちろん、今から大急ぎで手術をしても間に合いません。リリーフ投手として我慢をして数球だけ投げるということも困難な様子でした。長きにわたりたゆまぬ努力を続けてきたアスリートが傷害によって大事な試合に出場できなくなった、また、競技の継続そのものを断念せざるを得なくなる姿を見るのは本当につらいものです。

できるだけ傷害が発生する前に近い状態に、そして可能な限り早期に復帰させることを目標としているスポーツ外傷・障害の診療に携わる医師として、無力感を覚えるとともに、スポーツ傷害予防の重要性を再認識した1日でした。このような哀しいアスリートが少しでも減ることを願いつつ編集後記を締めさせていただきます。

(佐藤和毅)

令和4年12月19日発行

関節外科－基礎と臨床－ Journal of Joint Surgery Vol.41 No.12

発行：年14回（年12回発行＋増刊号2回）

編集顧問 井上 一／高倉義典／進藤裕幸／筒井廣明／吉矢晋一

編集主幹 帖佐悦男

編集委員 山崎正志／田中康仁／岩堀裕介／内尾祐司／尾崎敏文／高平尚伸／岡崎 賢／國吉一樹

発行人 吉田富生

発行 (株)メジカルビュー社

〒162-0845 東京都新宿区市谷本村町2-30

TEL 03-5228-2050／FAX 03-5228-2059

ホームページ <https://www.medicalview.co.jp>

email eigy@medicalview.co.jp（営業部）

jjs@medicalview.co.jp（『関節外科』編集部）

印刷所 三報社印刷（株）／〒136-0071 東京都江東区亀戸7-2-12

・本誌に掲載された著作物の複製権、翻訳・翻案権、二次的著作物利用権、上映権、データベースへの取り込みおよび公衆送信権（送信可能化権を含む）、譲渡権等は（株）メジカルビュー社が保有します。

・**JCOPY**＜出版者著作権管理機構 委託出版物＞

本誌の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に、出版者著作権管理機構（TEL 03-5244-5088, FAX 03-5244-5089, email info@jcopy.or.jp）の許諾を得てください。

・本誌をコピー、スキャン、デジタルデータ化するなどの複製を無許諾で行う行為は、著作権法上での限られた例外（「私的使用のための複製」など）を除き禁じられています。大学、病院、企業などにおいて、研究活動、診察を含み業務上使用する目的で上記の行為を行うことは私的使用には該当せず違法です。また私的使用のためであっても、代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。

広告申込先：（株）文栄社 〒113-0033 東京都文京区本郷3-26-1 宮田ビル5階 TEL 03-3814-8541

福田商店広告部 〒540-0024 大阪市中央区南新町2-4-3 グランドソレイユ1階 TEL 06-6231-2773